

議会運営委員会

日 時 平成28年12月15日(木)午後 時 分から
場 所 第3委員会室

1 陳情・要望について

第六見晴自治区への校区変更案反対に対する要望書

<総務文教常任委員会>

亀岡市大井町並河地区治水対策に係る要望書

<桂川・支川対策特別委員会>



要 望 書

(第六見晴自治区への校区変更案反対に対する要望)

平成 28 年 11 月

第六見晴自治区

第六見晴自治区への校区変更案反対に対する要望書

平成 28 年 11 月 12 日

亀岡市議会 議長
西口 純生 様

要望者

住所 京都市亀岡市篠町見晴 1-4-1
氏名 第六見晴区 大森 基史

要望の趣旨

- ・ 第 6 見晴自治区内馬堀駅前 2 丁目地域の詳徳小学校への校区変更に対する反対

要望の本文

安詳小学校区第 6 見晴地区（第六見晴育友会）におきまして、安詳小学校区と詳徳小学校区に分かれる計画が行なわれております。また、10 月 26 日に開催された地域説明会時に第 6 見晴自治区全体の詳徳小学校への校区変更の提案をされました。

この計画になりますと同じ自治区内・育友会内、また見晴区内の分断をされる事により今まで築き上げてきた地域コミュニティ・児童同士の輪も崩れ子どもの精神的ストレスが大きく、不登校になる児童が出てくる可能性が十分に考えられます。

他にも両学校の地域委員長選出・登校班の人数不足・今まで遊んでいた安詳校区内にて帰宅後遊ぶことが出来ない・通学路の安全性が確保されていない等々不安要素が多々あります。

以上の事から、第 6 見晴自治区内での分断に対しての反対、また地域説明会で提案されました第 6 見晴区全体としての校区変更につきましても、前提出済みの陳情書で述べております通り第 6 見晴区全児童を安詳小学校に通学させることを別紙反対者（現第六見晴区育友会全世帯反対）の署名を添えて要望致します。

平成 28 年 8 月 23 日

亀岡市学校規模適正化基本方針に伴う校区変更の見直しについて

安詳小学校の児童数の増加・詳徳小学校の児童数の減少に伴い亀岡市学校規模適正化基本方針で安詳小学校校区の見直しが計画されております。H30 年度より第六見晴の中で安詳小学校と詳徳小学校の校区に分かれる計画となっています。

この計画で進めていくと今後の地域活動等に支障が出る可能性があります。

【この状況で進めていくデメリットとは？】

- ・ 詳徳小学校の通学距離が延びる
- ・ 今まで築き上げてきた地域のコミュニティが崩れる
- ・ 両学校の地域委員長を選出しなければならない
- ・ 登校班の人数不足
- ・ 児童同士の輪が出来あがっているのに分裂させるのは子どもの精神的ショック・ストレスが大きい（不登校になる児童が出てくる可能性大）
- ・ 第六見晴区の中で校区を分裂させる事は児童にとって肩身の狭い思いをする

以上の事から第六見晴区全児童を安詳小学校に通学させることを願います。
計画の反対の署名をお願いします。

対象範囲住民一同

署名簿 69 名 添付

要望書

亀岡市大井町並河地区治水対策に係る要望書



桂川右岸堤防大井町霞堤付近 (2013・9・15 浸水状況)

平成28年 12月 1日

亀岡市大井町自治会

亀岡市議会議員
議長 西口純生様

平成28年12月1日

大井町自治会長

会長 飯田耕市郎



亀岡市牡丹餅堰土地改良区

並河地区役員 四方 孝
永田吉郎
福知晃一
飯田 公
永田敏和
西村嘉男
片山輝夫
岡田光蔵
福井敏之

並河地域の治水対策に係る要望書

日頃から大井町の河川改修事業につきましては、格段のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて大井町並河地区は、これまでから桂川の洪水に度々悩まされ、家屋への浸水はもちろん、田畑への冠水により営農にも大きな支障をきたしております。また地形上も三川合流地点として洪水が集中するうえ、近年の大規模開発（大井町南部開発（並河）、大井町西部開発（土田）、高野林区画整理（千代川））に伴う雨水排水も全て当地区に流入する計画になっており、今後大規模な水害も懸念されております。

他方国営農地再編整備事業亀岡中部地区桂川西工区として圃場整備事業が具体化されており、雨水排水をうける幹線排水路も計画されていますが、抜本的な洪水対策にはなり得ませんし、湛水防止のため農地の嵩上げも実施したいところですが、宅地等への浸水被害拡大が懸念されるため安易に行うことができません。

このようななか、桂川河川改修事業の保津工区暫定計画の進捗に伴い、霞堤の嵩上げ計画が論議されておりますが、桂川の洪水水位のさらなる上昇により並河地域の堤防脆弱部分の決壊や浸水被害拡大が懸念されるとともに、圃場整備後の大規模営農計画にも支障をきたすと強い危機感を持っています。

については、地域の農業農村振興に取り組むものとして、下記事項を要望しますのでよろしく取り扱いのほどお願い申し上げます。

記

- 1 宇津根橋上流犬飼川合流地点及びその上流区間の堆積土砂を早急に浚渫し、河川流下能力を確保すること。
- 2 桂川右岸堤防を補強するためにも、圃場整備事業計画にあわせて、桂川右岸道路を早急に具体化すること。
- 3 下流保津工区の霞堤を嵩上げする場合は、当地区の霞堤も同様に嵩上げを行うこと。
- 4 願成寺川は犬飼川に合流させず、直接桂川に流入させるよう改修すること。

以上

平成28年12月1日

大井町自治会長

会長 飯田耕市郎

大井町並河東条垣内

支部長 西村嘉男



大井町並河区東条垣内の治水対策に係る要望書

日頃から大井町の河川改修事業につきましては格段のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて大井町並河区東条垣内は、これまでから桂川や犬飼川、さらには願成寺川の洪水に度々悩まされ、家屋への床上浸水により避難を余儀なくされるなど、未だに大雨時には「浸水しないか」と不安な日々を過ごしております。

さらには、近年の大規模開発（大井町南部開発（並河）、大井町西部開発（土田）、高野林区画整理（千代川））に伴う雨水排水も全て当垣内近辺に流入する計画になっており、今後今までにない大規模な水害も懸念されております。

このようななか、桂川河川改修事業の保津工区暫定計画の進捗に伴い、霞堤の嵩上げ計画が論議されていますが、桂川の洪水位の上昇が犬飼川や願成寺川に影響し、当東条垣内の浸水被害拡大につながらないかと強い危機感を持っています。

つきましては、浸水被害に悩む町民として、下記事項を要望しますのでよろしく取り扱いはるほどお願い申し上げます。

記

- 1 宇津根橋上流犬飼川合流地点及びその上流区間の堆積土砂を早急に浚渫し、河川流下能力を確保すること。
- 2 犬飼川河川改修を早急に完成させること。
- 3 願成寺川は犬飼川に合流させず、直接桂川に流入させるよう改修すること。
- 4 下流保津工区の霞堤を嵩上げする場合は、当地区の霞堤も同様に嵩上げを行うこと。

大井町地内の治水対策について(要望)

日頃は当改良区の運営に深いご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、今般当改良区を含めた桂川西工区の圃場整備事業が採択され事業着手に向けて関係農家が日々努力しているところです。

こうした事業においても大井町の街づくりに多いに関係するものと思っています。

近々に実施される予定の千代川町高野林・小林の区画整理事業や大井町土田、その周辺の住宅開発による雨水の増大等、大変な被害を現実的に被ってくるのが今回計画の圃場整備区域です。

今後、JRより西側区域の開発が進むにまして被害が大井町並河地域の住宅地まで常に冠水することが懸念される。

そうした不安を解消するために、亀岡市において雨水計画による排水路の整備を圃場整備と合わせて事業実施をしていただくことは大変喜ばしいことで、多いに期待したいとおもいます。

しかしながら、現在、桂川の改修は保津町請田から曾我谷川合流点までの2.3kmを現在、京都府において改修されていますが、それから上流は土砂が堆積し河床が年々上昇、十分な河積が確保できていない様に思われます。

このことは、桂川からのバックがはたらき犬飼川や願成寺川等の堤防を越水、並河地内の農地が冠水・住家まで浸水している状況で日々不安を感じています。

又、仮称防災道路附近の桂川の河道を見たとき水脈が集落側により堤防の深掘れしていると思われることか管理者である京都府に十分調査していただき安全な対応をお願いしたい。

平成28年11月29日

大井町自治会長
飯田 耕市郎 様

並河区 大井垣内支部
支部長 山脇 儀

亀岡市神田堰土地改良区
理事長 佐野 博行



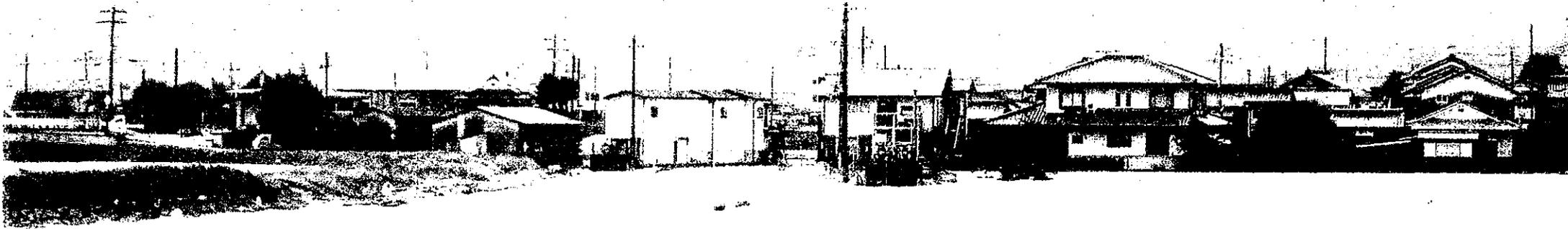
○ 宇津根橋

○ 大井町桂川右岸 (霞堤付近)



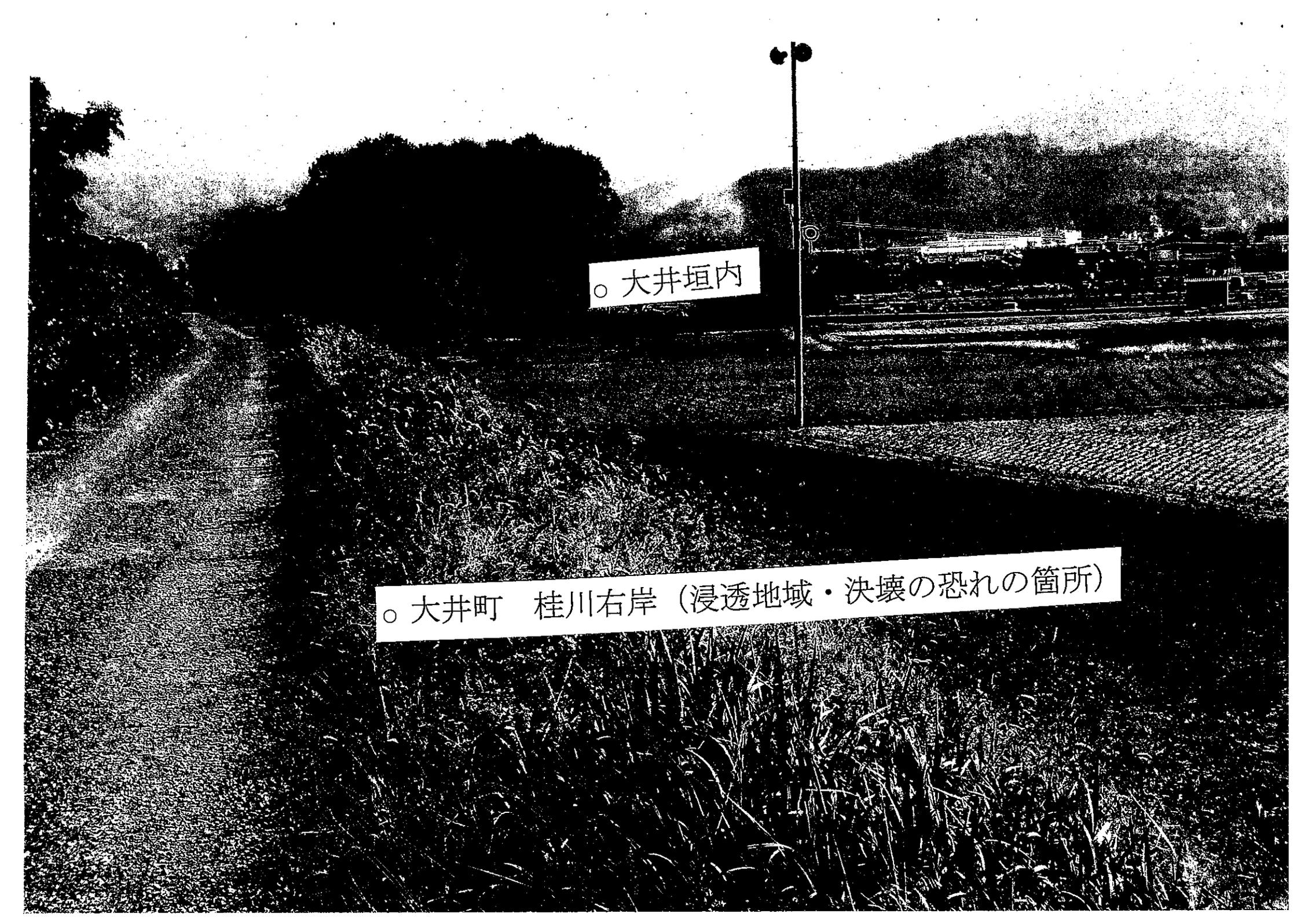
○ 犬飼川

○ 大井町 (荒内グラウンド付近・犬飼川氾濫)



○ 2013年9月15日

○ 大井町 (並河区東条垣内付近・願成寺川氾濫)

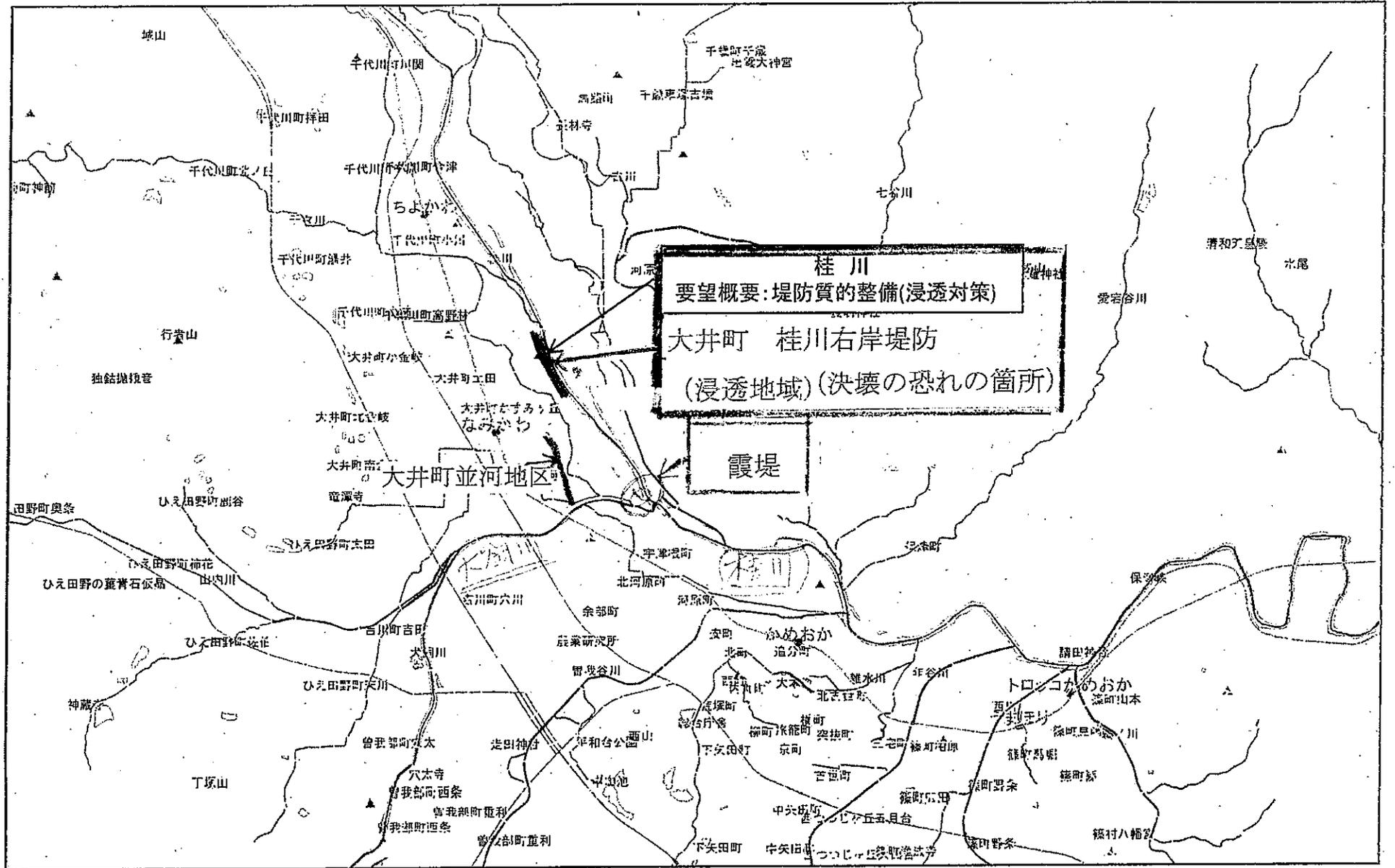


○ 大井垣内

○ 大井町 桂川右岸 (浸透地域・決壊の恐れ箇所)



要望位置図



平素は、豊岡市赤井自治会運営に
つきまわし、特段のご配慮を賜りまことに
厚くお礼申し上げます。

物で、今日まで、不仲も幾多の水害に
遭遇してまいりました。水害に對する不安は
今もなお、払拭できなかつたが、現存する不安は
もとより天変地変がなるとは、蟻の一穴から
人命に拘わる事能へる懸念、下すところの
河床、本趣、首も、由理解頂戴するまことに
特段のご配慮を賜りまことに、貴望を
いたしまして、尚この要望につきまわし、あ
りかたうご回答を、必ずお待ち申上ります。

平成十八年十二月一日

不仲、自治会、人、公
会長 飯田朝市郎

豊岡市議会議員



西口純生 疎